

吉間田滝根線

ひろせ 広瀬工区 進捗状況

事業着手
平成24年

令和6年3月末現在
事業進捗率 98%



< 現道の状況 >

< 令和6年3月末時点の施工状況 >

【 現道状況(幅員狭小) 】

現道は幅員が狭く、急勾配、急カーブとなっています。



【 現道状況(除雪状況) 】



【施工状況①】 一般道区間の舗装工完了



【施工状況②】 滝根IC (滝根インター橋)



【施工状況③】 小野IC付近の橋りょう群



【施工状況④】 小野ICから平田・滝根方面への分岐部



- 吉間田滝根線 (広瀬工区) は令和6年4月13日(土)15時に開通する見通しとなりました。
- ※あぶくま高原道路 平田IC~小野IC間の終日通行止めは4月13日開通日まで延長となります。
- ※小戸神橋の舗装面段差発生の影響により、小野ICから平田方面へ向かうランプ部は引き続き通行止めとなります。(矢吹方面へは滝根ICまたは平田ICからのご利用となります。)

吉間田滝根線（広瀬工区）

田村市滝根町広瀬地内～田村郡小野町大字小戸神地内

吉間田滝根線は、福島県復興計画において、小野富岡線とともにふくしま復興再生道路に位置づけられ、浜通りと中通りをつなぐ重要な道路となっています。

広瀬工区は、地域間の連携強化を促進し、交流人口増による地域の発展と、医療・福祉の確保を図ることを目的に、あぶくま高原道路小野ICから小野富岡線までのL=9.2kmの区間を整備しています。

平成24年度から事業に着手し、一般道区間L=6.6kmについては、平成28年度から令和3年度までの間、直轄権限代行事業として実施されました。現在は、自動車専用道路区間L=2.6kmを含め、県事業として施行しています。

事業の必要性と効果

矢大臣山前後の急峻で狭隘な区間や小野町中心市街地などにおいて、安全で円滑な交通に支障をきしています。

本事業により浜通り地方及び川内村から県中都市圏、あぶくま高原道路並びに公立小野町地方総合病院への良好なアクセスが形成されます。

事業概要

延長L=9.2km

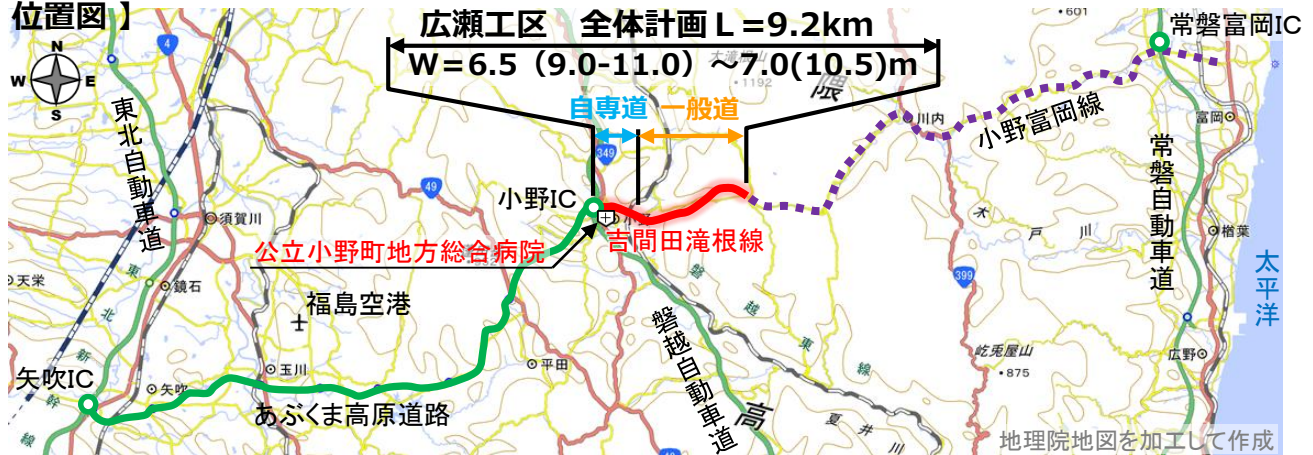
〔自動車専用道路 L=2.6km〕
〔一般道区間 L=6.6km〕

幅員W

〔自動車専用道路 W=7.0(10.5)m〕
〔一般道区間 W=6.5(9.0)m〕

- ・ H24年度 事業着手
- ・ H28年度 一般道区間6.6kmの直轄権限代行事業着手(～R3年度)

【位置図】



令和5年度の事業内容

○自動車専用道路区間

- ・ 道路改良工
- ・ 舗装工
- ・ 道路付属施設工

○一般県道区間

- ・ 道路改良工
- ・ 舗装工
- ・ 道路付属施設工

【標準横断図】

